



学校だより
ながや

令和5年 5月26日
横浜市立永谷小学校
校長 神田 敏之

「いい天気ですね！」

校長 神田 敏之

朝会で付け足しの挨拶について話しました。付け足しの挨拶とは「おはようございます」の後に一言付け加えることです。子どもたちは「今日は暑いですね」「寒いですね」という気温のことや天気のこと、休みに遊びに行ったことなどいろいろなことを付け足しています。中には登校途中に捕まえたバッタを見せながら話し始める子どももいます。

ある雨の日のこと「いい天気ですね」といった子どもがいました。それを聞いて少し戸惑いました。ふざけて私がどんな反応をするのかを楽しんでいるのかとも思いました。そこで私は「植物にとってはいい天気だね」と返しました。

金曜日の下校時に、土日の天気を心配している子どもがいました。「何か出かける予定があるの」と尋ねると「そういうわけではないけど、雨より晴れる方がいいから」との答えでした。学校では一般的に体育や行事などをするとき、晴れていると安心しますし、気かけなければならぬことも減ります。学校文化の中では、晴れの方がよいと思いがちです。

しかし、視野を広げて考えると農家の方など雨が降らないと困る方もたくさんいます。雨が降らないと冬には乾燥が続き、火事が起きやすくなることも考えられます。雨上がりの翌日には、空気が澄んでいるようにも感じられます。

子どもたちにはいろいろな見方ができるようになってほしいと思っています。私が担任をしていた時に、ある子どもが「鬼ごっこの時に押された」と家の人に言ったそうです。それを聞いて保護者の方は、「一生懸命タッチしようとして、押すことになったのかもしれないね」と答えてくださったそうです。このような違う見方を知るという経験をすることにより、周りの人と何かあったときに「一時停止ボタン」を押して、次の行動を考えることにもつながります。

また世の中では、次のような差別があり、知識がないこと、一面的な見方をしていることが差別につながっています。あらゆる差別は「差別する側の問題」であることがわかるような学びをつくっていきます。

女性 子ども 高齢者 障害児・障害者 部落差別(同和問題) 外国人 感染症・疾病
職業差別 ホームレス 性的少数者(セクシャル・マイノリティ) 自死・自死遺族
犯罪被害者等 インターネットによる人権侵害 災害に伴う人権問題 その他の課題



今年度は子どもたちの様子についてホームページも活用してお知らせします。
月1回程度を予定していますので、「学校日記」等のページをご覧ください。